

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局



(43) 国際公開日
2005 年 7 月 14 日 (14.07.2005)

PCT

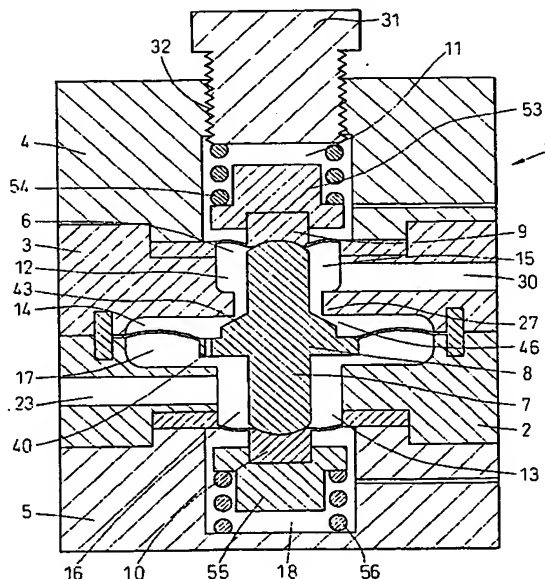
(10) 国際公開番号
WO 2005/064214 A1

- (51) 国際特許分類⁷: F16K 17/22
- (21) 国際出願番号: PCT/JP2003/016817
- (22) 国際出願日: 2003 年 12 月 25 日 (25.12.2003)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 旭有機材工業株式会社 (ASAHI ORGANIC CHEMICALS INDUSTRY CO., LTD.) [JP/JP]; 〒882-8688 宮崎県 延岡市 中の瀬町 2 丁目 5 9 5 5 番地 Miyazaki (JP).
- (72) 発明者; および
- (75) 発明者/出願人 (米国についてののみ): 吉野 研郎 (YOSHINO, Kenro) [JP/JP]; 〒882-8688 宮崎県 延岡市 中の瀬町 2 丁目 5 9 5 5 番地 旭有機材工業株
- 式会社内 Miyazaki (JP). 続 昭博 (TSUZUKI, Akihiro) [JP/JP]; 〒882-8688 宮崎県 延岡市 中の瀬町 2 丁目 5 9 5 5 番地 旭有機材工業株式会社内 Miyazaki (JP).
- (74) 代理人: 青木 篤, 外 (AOKI, Atsushi et al.); 〒105-8423 東京都 港区 虎ノ門 三丁目 5 番 1 号 虎ノ門 3 7 森ビル 青和特許法律事務所 Tokyo (JP).
- (81) 指定国 (国内): CN, KR, US.
- (84) 指定国 (広域): ヨーロッパ特許 (AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HU, IE, IT, LU, MC, NL, PT, RO, SE, SI, SK, TR).
- 添付公開書類:
— 国際調査報告書
- 2 文字コード及び他の略語については、定期発行される各 PCT ガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

BEST AVAILABLE COPY

(54) Title: CONSTANT FLOW VALVE

(54) 発明の名称: 定流量弁



(57) Abstract: A constant flow valve having a chamber (6) provided therein with a first diaphragm (8) having a valve member (7), a second diaphragm (9) and a third diaphragm (10), and sectioned into a first pressure chamber (11), a second valve chamber (12), a first valve chamber (13) and a second pressure chamber (18). The first pressure chamber has a means for applying a constant inward force to the second diaphragm, and the second pressure chamber has a means for applying a constant inward force to the third diaphragm. The first valve chamber leads to an inlet channel, the second valve chamber has a valve seat (27) corresponding to the valve member, and the valve seat divides the chamber into a lower valve chamber (14) communicating with the first valve chamber through a communication hole made in the first diaphragm and an upper valve chamber (15) communicating with the an outlet channel.

(57) 要約: 定流量弁はチャンバ (6) を有し、チャンバ内には、弁部材 (7) を有する第一ダイヤフラム (8) と第二ダイヤフラム (9) と第三ダイヤフラム (10) とが設けられており、チャンバを第一加圧室 (11)、第二弁室 (12)、第一弁室 (13) 及び第二加圧室 (18) に区分している。第一加圧室は第二ダイヤフラムに対し内向きの一定の力を加える手段を有し、第二加圧室は第三ダイヤフラムに対し内向きの一定の力を加える手段を有する。第一弁室は入口流路に通じ、第二弁室は弁部材に対応する弁座 (27) を有し、弁座によって、第一ダイヤフラムに設けられた連通孔を通して第一弁室と連通する下部弁室 (14) と、出口流路に連通する上部弁室 (15) とに分けられている。

の一定の力を加える手段を有する。第一弁室は入口流路に通じ、第二弁室は弁部材に対応する弁座 (27) を有し、弁座によって、第一ダイヤフラムに設けられた連通孔を通して第一弁室と連通する下部弁室 (14) と、出口流路に連通する上部弁室 (15) とに分けられている。

WO 2005/064214 A1